

◎高校生スタッフの振り返り

○運営スタッフ（高校生）の感想～その1～

① 初めて自分たちで企画を行い、ボランティアを集い、イベントの成功も失敗も全て自分たちの責任という状況の中での運営は、これまでにないほどの不安と緊張が入り乱れていました。

しかし、それと同時にこれまで半年以上かけて取り組んできたイベントの集大成として、絶対に成功させたいという、強い思いもありました。

イベント自体は、無事大きな事故もなく終わることができましたが、同時に多くの反省点も残す結果になりました。

しかし、1つのイベントの企画から、想像もできないほどの発見と学びがありました。

今回のイベント、企画段階も含め、しるまーずで得た経験や人との出会いは、二度と忘れられないほど素晴らしい財産になりました。

② 今回のマッチキャンプは、イベントの企画運営から参加するという初めて経験するボランティアでした。今まで受け身で生きてきた私でしたが、自ら行動する力を身につけられました。また、イベントの企画運営をする中で、様々な人と出会い、たくさん話をしました。様々な価値観や考え方を聞き、自分の将来について改めて考え、自分の内面に真剣に向き合うきっかけになりました。

マッチキャンプ当日は、子供たちと触れ合うことの楽しさを改めて実感するとともに、イベントの運営の難しさも学びました。

今回の活動を通して、私は人間的に大きく成長できたと思います。これからはしるまーずでの経験を胸に、ボランティアや様々な活動に参加していきたいです。しるまーずの一員として約半年活動できたことは私の一生の思い出です。ありがとうございました！

③ 半年間かけて自分たちが企画したキャンプを無事に成功させることができ、とても嬉しいです。子供たちが普段できないような体験を通して、成長できるような企画をしたいという気持ちから、企画作りがスタートしました。企画をするのは、自分が想像していたよりも大変なものでした。ですが、周りの大人の方々の協力やしるまーずのメンバー同士の支え合いがあり、キャンプ開催までたどり着くことができました。初めは緊張していた子供たちが、段々と周りの子と打ち解け始め、楽しそうにしている様子を見て、キャンプを開催できてよかったと心から思いました。

私は将来子供と関わる仕事をしたいと思っていましたが、今回のキャンプを通してその気持ちがより一層強くなりました。

今回のキャンプで築いた人間関係や経験を大切に、これから進路実現に向けて頑張りたいです。

④ 今まで参加してきたボランティアは、決められていることをこなす事が基本だったので、今回の自分にできることを考え、自ら行動する今までにない形のボランティアはとても貴重な経験になりました。

⑤ 以前までの僕ならば、言われたこと以外のことをするという事は、絶対にありませんでしたが、今回のボランティアを通して、自主的に行動して、相手にとって何をするのがいいのかを考えることができるようになりました。

このボランティアを通して、色々な面で非常に成長出来た良い活動でした。

今後も、このことを自分の将来に活かして行けるように頑張っていきたいです。

⑥ 自分たちが主体となって、1から作るボランティアは初めてで、沢山の困難はあったけど、頑張ってきたからこそ成長することや大きな達成感を得る事ができ、いかに主催側が色々な場面で苦勞してイベントを行っているかを、身をもって体験する事ができる貴重な時間でした。

○運営スタッフ（高校生）の感想～その2～

⑦ マッチキャンプを通して、自分もかなり成長したと思います。学校の勉強だけでは学べないことも多く、貴重な体験ができたなあと思い、嬉しくなりました。広い年齢層が共に過ごすことで、自分の考え方とは異なった意見や行動が起こり、とても面白かったです！

大変なことや反省点もありましたが、最終的に私達も小中学生も楽しかった！参加して良かった！という意見が多数寄せられたので、このイベントは、成功だったと言えると思います！！

このようなイベントが、鹿児島県で増えたらなあと思いました。

⑧ このマッチキャンプまでの半年間、色々なことを経験した。最初はここまで大きなことをするとは思っていませんでした。正直ただの遊びだと思っていました。でも、企画が具体化して大きくなるにつれて期待と責任が重くなっていき、厳しい部活に入っている私にとって夜までかかる会議や資料作成はキツくて何度も投げ出したくなりました。しかし、しるまーずの代表であるきよろちゃんに何度も何度も助けられました。話し合う中で言い合いになっても企画をもっとよりよくするためには全然良いことだと、互いの意見を尊重してくれ、資料作成が上手くいかなかった時も、夜遅くまで細かに丁寧に教えてくれました。お仕事だって大変なはずなのに、私たちがやり切れない分の負担を全部やってくれていました。そして自由にやっていた私たちを見捨てずに、自由に最後までやらせてくれました。この感謝の思いはここには書ききれないぐらいたくさんあります。同時に、しるまーずの活動を通して社会勉強が出来ました。協賛金集めは心が折れることもありましたが、自分たちのプレゼンを聞いていただき、賛同してくれる人が多くなり、間違いではなかったのだと自分に自信をもてました。

当日になって、思っていた通りにいかないことで、悔しくて泣いてしまいました。しかし子供たちは「すごい楽しかった！キャンプまたするよね！また会いたい！」と、私が思っていた以上に楽しんでくれていて感極まりました。

私はこの半年の活動を通して、誰よりも成長できたと感じています。0から1を作ることの大変さ。でもやり遂げたことで自分の価値観、人生観が大きく変わりました。私は周りの人への感謝の気持ち、しるまーずメンバーとの絆、社会との繋がり、子供たちとの出会いと笑顔、たくさんの人生での宝物を得ることができました。この経験はずっと忘れません。しるまーずの活動を通して学べたことを将来に繋げていこうと思っています。

⑨ 今まで参加したボランティアは、与えられた仕事をこなすだけでしたが、今回のマッチキャンプでは、常に周りの状況に気を配り何をすべきか自分で考えなければならなかったのだととても難しかったです。本当に周りをよく見るとはこういうことなのかと強く実感しました。またコミュニケーションをとる際には、相手の受け取り方を考慮してどのような言葉を用いるのか、どのように伝えるのかということも凄く大事であると学びました。

今回学んだことを常に頭に置いてこれからの生活に活かしていきたいと思います。

⑩ 私は、子どもたちと関われる活動がしたくて今回のマッチキャンプに参加しました。

子どもたちは各プログラムに一生懸命取り組んでくれて、間近で見ていた私も元気をもらいました。また、積極的にコミュニケーションをとり、他の参加者と打ち解けていく子どもたちの姿もとても印象に残っています。

今回参加者としてではなく、運営側として子どもたちとふれあうことで、子どもたちのすごさというものを知ることができました。

今後私が教育について学んでいく中で、この体験は励みになってくれると感じています。

本当にありがとうございました。

⑪ 今回のマッチキャンプでは、企画会議を通して一から自分たちで企画を練り上げたり、企業を回って協賛金を頂いたりなど、様々な社会経験を得ることが出来ました。イベント当日では、反省点は多くあるものの、子どもたちと触れ合い過ごす中で、最高のキャンプを作り上げることができて良かったです。

○運営スタッフ（高校生）の感想～その3～

⑬ 常日頃から周りに気を配り、仕事を見つけた時は率先してやることを心掛けていましたが、この二日間ではそれをあまりすることが出来ず、自分の不十分なところを痛感させられる経験となりました。また体調不良者の把握が出来ていなかったなどの情報の共有が足りず、メンバーと連携したり情報の共有をしたりすることの難しさを知ることが出来ました。自分たちで企画を考えたり、運営をしたりなどこのボランティアでしか得られないものが多くあり、それらの経験を経て今後の自分を大きく成長させる、そんなボランティアでした。

⑭ 今回のマッチキャンプは、土台なしの1からの活動で、自分は子供たちそして仲間たちに貢献できるのか？という不安がありました。しかし、この半年を通し、仲間を頼り、情報は共有することを学び、チームプレイの大切さを実感しました。そして、このマッチキャンプを通して「信頼」という言葉について深く考えさせられました。子供達は僕たちを信頼してくれるからこそ、先生と呼んでくれました。保護者の方々がしるまーずを信頼してくれたからこそ子供達は参加できました。武田さんが僕たちを信頼してくれたからこそ、この企画を実現できました。そして何より周りの人が信頼してくれたからこそ、何不自由なく企画を成功できました。

最初は不安でした。しかし、みんなの期待に応えたい、楽しんでほしい、という思いがあったから、ここまでやれたのだと思います。しるまーずに入って、人生で初めて涙を流す程の思いや気持ちを持つことができました。こんなにも大切な経験をさせていただき、ありがとうございました。

⑮ 今回のボランティアでは、ゼロからの活動という、初めての経験をさせていただきました。およそ半年かけてマッチキャンプを企画し、無事に終了したわけですが、いつものボランティアとは異なり「達成感」と同時に「悔しさ」が込み上げてきました。半年かけて想定してきた通りにいかないことばかりで、何かをゼロから作り上げることの大変さを実感させられました。

それでも、イベントを通して、子供達とふれあい、無事マッチキャンプを成功させることができ、とても嬉しかったです。参加してくれた子供達、また、不安の多い中、このキャンプに子供達を参加させてくださった保護者の皆様、本当に貴重な経験をさせて頂きました。本当にありがとうございました。

⑯ 私が今までやってきたボランティアは、決められたことをこなすだけでしたが、今回のマッチキャンプは、周りを見て、自らが主体となって動かなければならないものでした。

初めての経験で、最初は難しく感じましたが、参加者の子供たちも周りをよく見て、冷静な行動ができていたので、頼ることができました。人に頼ることも大切だと学べたと思います。

自分のことだけではなく、周りが何を求めている、どうすればいいのかをしっかりと考えて行動することの大切さを学びました。

今回のマッチキャンプで学んだことを、「学んだ」だけでなく、「生かす」ことができるよう、忘れずに生活したいと思います。

⑰ 全体を通して私が感じたことは、自分が思っているよりも周りが見えていない、ということです。1日目の夜のミーティングでは、自分が出来ていたと思っていたことがまだまだ力不足であることを指摘され、自分の無力さに悔しい夜を過ごしました。それでもメンバーの結束力で、翌日は前日に比べ、子供たちへの注意力や見守りを強化することができ、チームの仲間の心強さを感じました。

今回のボランティアは、私の将来つきたい職業にも関わってくるほどとても貴重な経験をさせていただく機会にもなり、とても良き思い出になりました。